



## 2024年12月期 決算短信(日本基準)(連結)

2025年2月13日

上場会社名 クリエイトメディック株式会社  
コード番号 5187 URL <https://www.createmedic.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 今澤 修

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 上野 晃也

TEL 045-777-0111

定時株主総会開催予定日 2025年3月28日

配当支払開始予定日

2025年3月31日

有価証券報告書提出予定日 2025年3月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (2025年2月14日に当社ウェブサイトにて決算説明会の動画配信を予定しております。)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期の連結業績(2024年1月1日~2024年12月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	13,030	3.5	692	13.8	750	14.1	840	446.0
2023年12月期	12,585	2.1	803	8.4	872	4.5	154	68.1

(注) 包括利益 2024年12月期 1,652百万円 (198.4%) 2023年12月期 553百万円 (45.7%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	95.41		5.5	3.8	5.3
2023年12月期	16.92		1.0	4.6	6.4

(参考) 持分法投資損益 2024年12月期 百万円 2023年12月期 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	20,047	15,750	78.6	1,833.67
2023年12月期	19,258	14,944	77.6	1,641.59

(参考) 自己資本 2024年12月期 15,750百万円 2023年12月期 14,944百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	2,249	270	877	5,662
2023年12月期	698	363	362	3,770

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期		17.00		20.00	37.00	336	218.7	2.3
2024年12月期		19.00		20.00	39.00	338	40.9	2.2
2025年12月期(予想)		17.00		20.00	37.00		39.9	

(注) 2024年12月期 中間配当の内訳 普通配当 17円00銭 設立50周年記念配当 2円00銭

### 3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日~2025年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,397	1.5	309	6.2	352	1.7	192	65.1	22.35
通期	13,583	4.2	1,002	44.7	1,043	39.0	796	5.3	92.67

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期	9,664,327 株	2023年12月期	9,664,327 株
期末自己株式数	2024年12月期	1,074,624 株	2023年12月期	560,740 株
期中平均株式数	2024年12月期	8,813,583 株	2023年12月期	9,102,291 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算説明会内容の入手方法)

2025年2月14日に当社ウェブサイトにて決算説明会の動画配信を予定しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	P. 2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	P. 2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	P. 3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	P. 3
(4) 今後の見通し .....	P. 4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	P. 4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	P. 4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	P. 5
(1) 連結貸借対照表 .....	P. 5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	P. 7
連結損益計算書 .....	P. 7
連結包括利益計算書 .....	P. 8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	P. 9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	P. 11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	P. 12
(継続企業の前提に関する注記) .....	P. 12
(セグメント情報等の注記) .....	P. 12
(1株当たり情報) .....	P. 14
(重要な後発事象) .....	P. 14
4. その他 .....	P. 15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当社グループは、経営理念として「からだにやさしい未来の医療を築く ～私たちは「かけがえのない生命を守る」製品の開発・製造・販売に情熱を燃やし、人々の健康で豊かな生活に貢献します～」と定め、次の事項を経営の基本方針に掲げております。

- ① 医療に携わる企業として、社会に貢献することを第一義とし、人々の役に立ち喜ばれる製品を提供する。
- ② 創造性・意外性・感動性ある企業として発展するために、総力を結集する。
- ③ 従業員の生活を豊かにし、秩序ある明るい職場環境をつくる。
- ④ 企業の成長に不可欠な人材の発掘・登用、教育・育成に努める。
- ⑤ 事業活動で得た成果・利益は、持続的な企業価値の向上に向け、適切に配分する。

また、昨年8月には設立50周年を迎え、当社10年後のありたい姿ならびに事業発展に資する将来構想の検討を進めております。今後も当社グループは、経営理念の実現に向け、医療現場への貢献に資する事業活動を行うとともに、持続可能な社会の実現に向けた活動も行っております。

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が緩和され、社会経済活動が正常化する中、インバウンド需要の回復や個人消費の持ち直しにより、緩やかな景気回復が見られました。一方で、米国の保護主義的政策への転換や、世界的な地政学リスクの高まりにより、サプライチェーンの再編成が加速する可能性があります。また、エネルギー価格や物価の高止まりを背景に、日本銀行に物価対策として政策金利を引き上げる動きがあるなど生産コストへの影響が懸念され、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、営業面では価格戦略の見直しを行ったほか、本年度発売の新製品への販売促進に注力いたしました。また、オンラインセミナーなどのマーケティング活動を展開し、積極的な販売活動に取り組んでまいりました。

開発面では、中期経営計画の重点戦略分野である泌尿器系・消化器系の製品ラインナップ充実に向けた新製品開発に注力するとともに、国内外の薬事規制や欧州の医療機器規則の強化に対応したライセンスの維持、新規認証取得にも対応してまいりました。

生産面につきましては、製品の安定供給のため、生産拠点間の生産品目の分散化を図るとともに、原材料や仕入品の安定的な確保を目指して、新たな調達ルートを開拓いたしました。

以上により、売上高につきましては、OEM販売の一部血管系製品の終了により大幅な減少が見られましたが、国内販売における泌尿器系製品の好調に加え、海外販売も中国販売が引き続き増加していることから、全体として増加となりました。利益面では、円安や物価高騰による材料費および輸入仕入コストの増加が売上原価を押し上げたことに加え、本社移転に伴う経費の増加により、販売費および一般管理費が大幅に増加した結果、営業利益が減少いたしました。

一方、特別利益につきましては、本社売却による特別利益が発生して、親会社株主に帰属する当期純利益が大幅に増加しました。

これらの結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高13,030百万円（前期比3.5%増）、営業利益692百万円（前期比13.8%減）、経常利益750百万円（前期比14.1%減）、親会社株主に帰属する当期純利益840百万円（前期比446.0%増）となりました。

販売形態別の販売状況は、次のとおりであります。

（単位：百万円）

	2023年12月期	2024年12月期	前期比	
			金額	増減率
自社販売	6,920	7,182	261	3.8
海外販売	4,257	4,608	351	8.3
OEM販売	1,407	1,239	△168	△12.0
合計	12,585	13,030	444	3.5

## &lt; 自社販売 &gt;

自社販売のうち、消化器系製品が競争激化による影響で売上が減少したものの、泌尿器系製品の販売拡大及び価格改定効果により、売上高7,182百万円（前期比3.8%増）となりました。

## &lt; 海外販売 &gt;

海外販売は、欧州向けの売上が好調を維持したほか、中国向け販売が拡大したため、売上高4,608百万円（前期比8.3%増）となりました。

## &lt; OEM販売 &gt;

OEM販売は、新規上市の内視鏡関連製品が好調であるものの、一部血管系製品の終了による減少を補えず、売上高1,239百万円（前期比12.0%減）となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

## (資産)

当連結会計年度末の資産は、前連結会計年度末と比較して788百万円増加し20,047百万円となりました。これは、電子記録債権の減少152百万円、商品及び製品の減少284百万円、仕掛品の減少114百万円、土地売却による減少557百万円に対し、現金及び預金の増加1,925百万円が主な要因であります。

## (負債)

当連結会計年度末の負債は、前連結会計年度末と比較して17百万円減少し4,296百万円となりました。これは、その他の流動負債の増加232百万円、繰延税金負債の増加45百万円に対し、電子記録債務の減少40百万円、前受金の減少86百万円、退職給付に係る負債の減少168百万円が主な要因であります。

## (純資産)

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末と比較して806百万円増加し、15,750百万円となりました。これは、自己株式の取得による減少496百万円に対し、利益剰余金の増加491百万円、その他有価証券評価差額金の増加52百万円、為替換算調整勘定の増加644百万円、退職給付に係る調整累計額の増加107百万円が主な要因であります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

## ①キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	2023年12月期	2024年12月期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	698	2,249	1,550
投資活動によるキャッシュ・フロー	△363	270	634
財務活動によるキャッシュ・フロー	△362	△877	△515
現金及び現金同等物の期末残高	3,770	5,662	1,891

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は2,249百万円となりました。これは有形固定資産売却益301百万円、法人税等の支払額279百万円などの資金の減少に対し、税金等調整前当期純利益1,086百万円、減価償却費636百万円、売上債権の増減額272百万円、棚卸資産の増減額582百万円、未払消費税等の増減額199百万円などの資金の増加が主な要因です。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は270百万円となりました。これは有形固定資産の取得による支出386百万円、投資有価証券の取得による支出120百万円の減少に対し、有形固定資産の売却による収入772百万円などの資金の増加が主な要因です。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は877百万円となりました。これは配当金の支払額348百万円、自己株式の取得による支出499百万円などの資金の減少が主な要因です。

## (4) 今後の見通し

当社グループを取り巻く事業環境は、国内においては、新型コロナウイルス感染症の影響緩和に伴うインバウンド需要の拡大や賃金上昇を背景とした個人消費の回復により、緩やかな景気回復が期待されております。一方、海外では、米国による保護主義的な政策への転換に伴う貿易摩擦の激化やグローバル化の停滞が進む中、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化によりエネルギー価格の高止まりやサプライチェーンの不安定化が懸念されております。さらに、高インフレ対策として中央銀行が政策金利の引き上げを進めることで、急激な為替相場の変動が発生し、輸入コストの上昇や企業活動への影響が予想され、依然として先行きが不透明な状況です。

2025年12月期の業績予想について、国内市場では新製品の上市と価格戦略の見直しを通じて売上の拡大を見込んでおります。海外市場においては、地域特性に応じた販売戦略を展開し、特にインドおよびインドネシアにおける販売拡大に注力してまいります。利益面では、収益構造の改善および原価低減施策の推進により、一層の利益向上を目指してまいります。

以上を踏まえ、次期の連結業績予想は、次のとおりであります。

<連結業績予想について>

(単位：百万円)

	2024年12月期 業績	2025年12月期 業績予想	増減 (金額)	増減 (比率)
売上高	13,030	13,583	552	4.2%
営業利益	692	1,002	309	44.7%
経常利益	750	1,043	292	39.0%
親会社株主に帰属 する当期純利益	840	796	△44	△5.3%

(為替レート：1ドル=150.00円、1元=21.00円)

## (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、株主の皆様への利益還元を経営の重要施策と位置付け、今後の収益力向上のために内部留保による経営基盤の強化を図りつつ、安定的かつ継続的な配当を実施してまいり所存であります。

このような基本方針に則り、当期につきましては、当社設立50周年を記念しまして中間配当金1株当たり19円（普通配当17円、記念配当2円）を実施いたしました。期末配当金につきましては、1株当たり20円として、年間配当金1株当たり39円を予定しております。

また、次期の配当金につきましては、1株当たり37円（中間配当金17円、期末配当金20円）を予定しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（IFRS）適用時期等につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,392,845	6,317,961
受取手形	171,377	95,455
電子記録債権	1,352,309	1,199,515
売掛金	1,904,229	1,867,830
商品及び製品	2,376,010	2,091,024
仕掛品	889,199	774,771
原材料及び貯蔵品	1,049,028	1,055,435
その他	591,707	544,346
貸倒引当金	△3,823	△5,959
流動資産合計	12,722,884	13,940,381
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,456,900	2,544,199
機械装置及び運搬具（純額）	473,412	473,301
土地	1,643,472	1,086,223
建設仮勘定	293,057	191,330
その他（純額）	522,630	548,757
有形固定資産合計	5,389,472	4,843,812
無形固定資産		
借地権	168,602	177,874
その他	397,085	354,200
無形固定資産合計	565,687	532,075
投資その他の資産		
投資有価証券	454,250	619,533
繰延税金資産	85,429	71,848
その他	41,053	40,016
投資その他の資産合計	580,732	731,398
固定資産合計	6,535,892	6,107,287
資産合計	19,258,777	20,047,668

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	498,848	534,773
電子記録債務	288,789	248,718
短期借入金	800,000	800,000
未払法人税等	84,609	83,522
賞与引当金	52,234	53,166
役員賞与引当金	16,015	12,096
前受金	86,500	—
その他	1,140,174	1,372,829
流動負債合計	2,967,172	3,105,107
固定負債		
退職給付に係る負債	1,004,646	836,307
繰延税金負債	216,410	261,637
資産除去債務	2,701	2,702
長期未払金	34,858	28,086
その他	88,622	63,154
固定負債合計	1,347,239	1,191,888
負債合計	4,314,411	4,296,996
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,461,735	1,461,735
資本剰余金	1,486,401	1,486,572
利益剰余金	10,586,341	11,078,119
自己株式	△506,097	△1,003,042
株主資本合計	13,028,380	13,023,385
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	77,361	129,621
繰延ヘッジ損益	—	6,703
為替換算調整勘定	1,735,540	2,380,450
退職給付に係る調整累計額	103,083	210,512
その他の包括利益累計額合計	1,915,985	2,727,287
純資産合計	14,944,365	15,750,672
負債純資産合計	19,258,777	20,047,668



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	12,585,449	13,030,322
売上原価	7,107,109	7,326,154
売上総利益	5,478,339	5,704,168
販売費及び一般管理費	4,675,096	5,011,711
営業利益	803,242	692,456
営業外収益		
受取利息	29,040	33,936
受取配当金	6,813	8,309
受取手数料	1,030	1,093
為替差益	26,324	3,399
業務受託料	12,989	13,662
その他	10,697	12,826
営業外収益合計	86,895	73,227
営業外費用		
支払利息	10,979	10,556
固定資産除却損	5,127	3,566
その他	1,206	1,431
営業外費用合計	17,313	15,554
経常利益	872,825	750,129
特別利益		
固定資産売却益	—	300,251
補助金収入	56,120	90,330
特別利益合計	56,120	390,582
特別損失		
投資有価証券評価損	24,921	29,999
棚卸資産評価損	—	23,884
特別損失合計	24,921	53,884
税金等調整前当期純利益	904,024	1,086,827
法人税、住民税及び事業税	322,810	259,333
法人税等調整額	427,191	△13,408
法人税等合計	750,001	245,925
当期純利益	154,022	840,901
親会社株主に帰属する当期純利益	154,022	840,901

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
当期純利益	154,022	840,901
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21,827	52,260
繰延ヘッジ損益	—	6,703
為替換算調整勘定	326,263	644,909
退職給付に係る調整額	51,489	107,428
その他の包括利益合計	399,580	811,302
包括利益	553,603	1,652,203
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	553,603	1,652,203
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,461,735	1,486,420	10,769,067	△509,916	13,207,307
当期変動額					
剰余金の配当			△336,748		△336,748
親会社株主に帰属する当期純利益			154,022		154,022
自己株式の取得				△62	△62
自己株式の処分		△19		3,880	3,861
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△19	△182,726	3,818	△178,927
当期末残高	1,461,735	1,486,401	10,586,341	△506,097	13,028,380

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	55,533	1,409,277	51,594	1,516,404	14,723,712
当期変動額					
剰余金の配当					△336,748
親会社株主に帰属する当期純利益					154,022
自己株式の取得					△62
自己株式の処分					3,861
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	21,827	326,263	51,489	399,580	399,580
当期変動額合計	21,827	326,263	51,489	399,580	220,653
当期末残高	77,361	1,735,540	103,083	1,915,985	14,944,365

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,461,735	1,486,401	10,586,341	△506,097	13,028,380
当期変動額					
剰余金の配当			△349,123		△349,123
親会社株主に帰属する当期純利益			840,901		840,901
自己株式の取得				△499,951	△499,951
自己株式の処分		171		3,006	3,177
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	171	491,778	△496,944	△4,995
当期末残高	1,461,735	1,486,572	11,078,119	△1,003,042	13,023,385

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	77,361	—	1,735,540	103,083	1,915,985	14,944,365
当期変動額						
剰余金の配当						△349,123
親会社株主に帰属する当期純利益						840,901
自己株式の取得						△499,951
自己株式の処分						3,177
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	52,260	6,703	644,909	107,428	811,302	811,302
当期変動額合計	52,260	6,703	644,909	107,428	811,302	806,306
当期末残高	129,621	6,703	2,380,450	210,512	2,727,287	15,750,672

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	904,024	1,086,827
減価償却費	588,148	636,522
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△48,622	△1,279
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,327	△3,919
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△60,791	△16,126
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,202	1,957
受取利息及び受取配当金	△35,853	△42,246
支払利息	10,979	10,556
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△301,476
有形固定資産除却損	5,127	3,566
投資有価証券評価損益 (△は益)	24,921	29,999
為替差損益 (△は益)	△3,076	△2,937
売上債権の増減額 (△は増加)	100,955	272,302
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△346,245	582,658
仕入債務の増減額 (△は減少)	△28,030	△7,963
未払消費税等の増減額 (△は減少)	83,485	199,942
役員退職慰労金の支払額	△31,533	△7,433
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△132,084	△43,133
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△39,227	91,595
その他	18,678	7,879
小計	1,007,325	2,497,291
利息及び配当金の受取額	35,854	42,241
利息の支払額	△11,291	△11,137
法人税等の支払額	△360,560	△279,865
法人税等の還付額	27,511	1,232
営業活動によるキャッシュ・フロー	698,839	2,249,762
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△213,100	△213,100
定期預金の払戻による収入	213,100	213,100
有価証券の償還による収入	—	100,000
投資有価証券の取得による支出	1	△120,000
有形固定資産の取得による支出	△434,721	△386,575
有形固定資産の売却による収入	—	772,820
有形固定資産の売却による手付金収入	86,500	—
有形固定資産の除却による支出	△206	2,523
無形固定資産の取得による支出	△16,930	△92,103
敷金及び保証金の差入による支出	△3,752	△6,046
敷金及び保証金の回収による収入	5,497	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△363,614	270,619
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△335,705	△348,308
自己株式の取得による支出	△62	△499,951
リース債務の返済による支出	△26,422	△29,390
財務活動によるキャッシュ・フロー	△362,190	△877,650
現金及び現金同等物に係る換算差額	95,434	248,584
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	68,468	1,891,316
現金及び現金同等物の期首残高	3,702,277	3,770,745
現金及び現金同等物の期末残高	3,770,745	5,662,061

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、ディスプレイカテーテル・チューブの製造・販売を主な事業とした単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

	泌尿器系	消化器系	外科系	血管系	看護・ 検査系他	計
外部顧客への 売上高(千円)	5,695,875	3,567,466	1,100,309	820,859	1,400,937	12,585,449

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

	日本	中国	欧州	その他	計
外部顧客への売上高 (千円)	8,328,302	3,131,911	888,614	236,621	12,585,449

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

	日本	中国	ベトナム	計
有形固定資産 (千円)	3,097,915	1,597,258	694,298	5,389,472

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結売上高の10%以上を占める顧客がありませんので、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

	泌尿器系	消化器系	外科系	血管系	看護・ 検査系他	計
外部顧客への 売上高(千円)	6,127,326	3,839,245	1,122,149	562,507	1,379,094	13,030,322

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

	日本	中国	欧州	その他	計
外部顧客への売上高 (千円)	8,421,445	3,425,222	944,674	238,979	13,030,322

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

	日本	中国	ベトナム	計
有形固定資産 (千円)	2,505,685	1,649,446	688,681	4,843,812

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結売上高の10%以上を占める顧客がありませんので、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり純資産額	1,641円59銭	1,833円67銭
1株当たり当期純利益金額	16円92銭	95円41銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
 2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
純資産の部の合計額(千円)	14,944,365	15,750,672
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	14,944,365	15,750,672
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	9,103,587	8,589,703

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	154,022	840,901
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当 期純利益金額(千円)	154,022	840,901
期中平均株式数(株)	9,102,291	8,813,583

(重要な後発事象)

該当事項はありません。



#### 4. その他

##### (1) 役員の変動

###### ①取締役の変動

###### ・取締役の役位の変更

専務取締役 赤岡 洋三 (現 取締役 専務執行役員)

###### ・退任予定者

佐藤 正浩 (現 取締役 会長) ※退任後、当社顧問に就任予定

遠藤 晋一 (現 取締役 執行役員) ※退任後、常務執行役員に就任予定

###### ②異動予定日

2025年3月28日